



あたらしく、知多らしく。
梅香る わたしたちの緑園都市

令和4年5月30日(月)
知多市報道発表資料

下水道課

担当：工務・施設管理チーム 竹内
(0562-55-9191)

環境政策課

担当：環境政策チーム 吉峯
(0562-36-2660)

東邦ガス株式会社と“バイオガス由来のCO₂を活用した メタネーション実証“について調印式を行います

知多市は、第3次知多市環境基本計画の基本理念である「つくる、つたえる、つなぐ～未来に続く ふるさと知多～」のもと、2050年までに二酸化炭素排出量を実質ゼロにする「ゼロカーボンシティ」の実現を目指しています。

知多市と東邦ガス株式会社は、この実現のため、相互に協力してメタネーション実証を行うにあたり、調印式を行います。

1 調印式

(1) 日時場所

6月6日(月) 午後3時10分から
知多市役所1階 多目的会議室

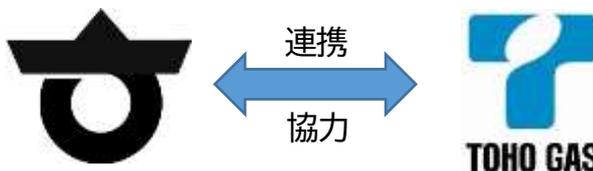
(2) 出席予定者

東邦ガス株式会社

常務執行役員 R&D デジタル本部長 小野田 久彦 ほか

知多市

知多市長 宮島 壽男 ほか



2 メタネーションの実証

知多市南部浄化センターから発生するバイオガス由来のCO₂と、知多LNG共同基地における冷熱発電による電力を用いて製造する水素を原料に、合成メタンを製造し、都市ガス原料としての利用を目指すものです。

2023年度からの実証試験開始を計画しており、合成メタンの都市ガス原料利用は国内初となる見込みです。

※本実証に関するお問い合わせは下水道課へ、ゼロカーボンシティに関する問い合わせは環境政策課へお願いします。